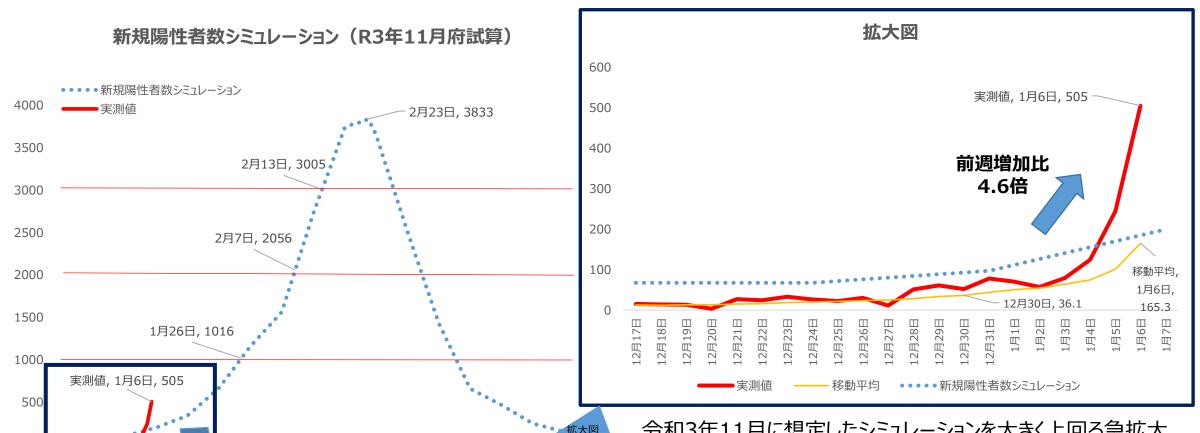
## 【新規陽性者数のシミュレーション(令和3年11月19日「大阪府保健・医療提供体制確保計画」)】

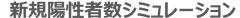
- ・ ワクチン接種の効果により、第五波と比較し、新規陽性者数は20~50代は6割が減少することを想定。
- ・ 増加に転じた日をX日(第五波では6月25日)として、**第五波の前週比の1.1倍で増加すると想定**(減少の場合は第五波と同じ減少率で減少)。 ⇒X日を令和3年12月17日(前週増加比1を超過した日)として、実測値をあてはめ。
- 新規陽性者における年齢構成は、以下の割合で推移すると想定。 19歳以下 40.5%、20・30代 24.4%、40・50代 15.1%、60代以上 20.1%

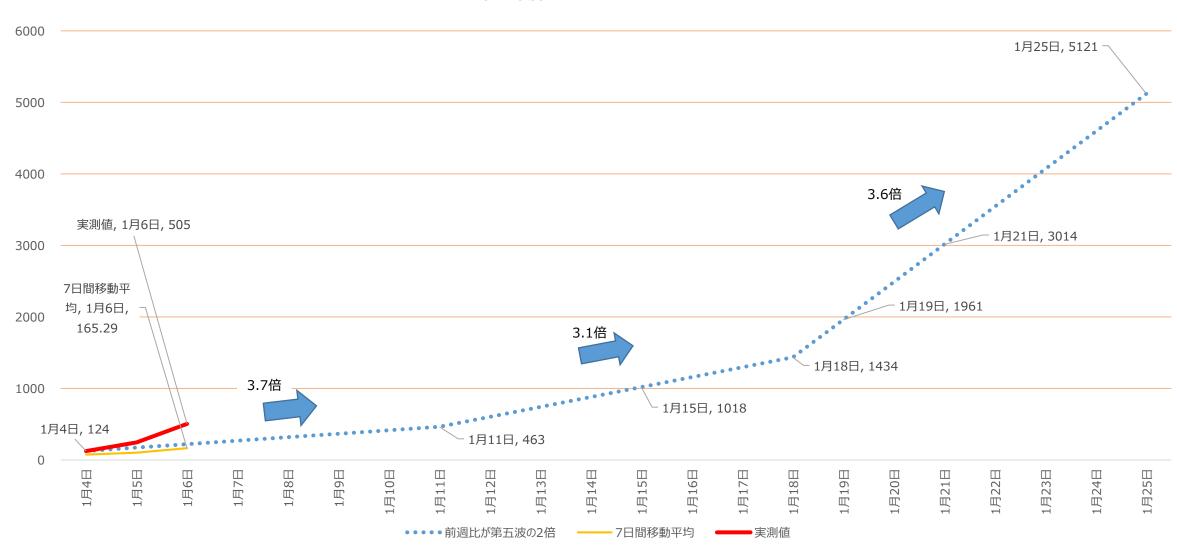


令和3年11月に想定したシミュレーションを大きく上回る急拡大

## 新規陽性者数シミュレーション

令和3年11月に想定したシミュレーションを大きく上回る急拡大となり、1月4日時点の前週増加比が2.6倍(第五波の感染拡大初期の前週比のおよそ2倍)であることから、**前週比が第五波の2倍**で推移した場合の新規陽性者数のシミュレーションを実施。





## 【参考】療養者数シミュレーション(令和3年11月「大阪府保健・医療提供体制確保計画」における府試算)と第六波の実績値について

【療養者数のシミュレーション(令和3年11月19日「大阪府保健・医療提供体制確保計画」)】 X日を令和3年12月17日(前週増加比1を超過した日)として、実測値をあてはめ。 (シミュレーションの設定条件については令和3年11月19日「大阪府保健・医療提供体制確保計画」参照)

